

【株式会社 新狭山ガーデン】

新狭山ガーデンは、「緑の環境を大切に」を経営理念に、造園設計・施工、緑地の維持管理業務、観葉植物のレンタル等を手がける狭山市青柳に事務所を構える地元企業です。地域に愛され、地域に貢献できる企業を目指しており、最近では、緑のリサイクルとして、剪定した樹木をチップにし、農家に有効活用いただいています。

観葉植物について、諸口社長の思いを語っていただきましたのでご紹介します。

観葉植物については、造花を展示している企業様もありますが、生の植物は、温かみや柔らかさを感じる良さがあり、室内の雰囲気や展示商品などを引き立てる最適のアイテムになります。まさに企業様の展示商品の横に置かれている植物の無残な姿を見かけると、大変寂しい思いをすることもあります。

レンタル品とはいえ、植物は、生き物がゆえに手をかけてあげないと元気に育ちませ

るので、是非、子供を可愛がるように植物にも愛情を注いでほしいとのこと。

最近、人気のある観葉植物は「サンスベリア」「ウンベラータ」「アレカヤシ」です。特にサンスベリアは、空気をきれいにするとテレビで紹介されると、あっという間に市場から在庫がなくなり、手に入れるのが大変な時期がありました。今は若干落ち着き、当社にも商品を取り揃えていますので、是非、お声かけください。



空気をきれいにする『サンスベリア』

新狭山ガーデンは、川越狭山工業団地からは、若干、離れた位置に事務所を構えていますが、諸口社長は、工業会の役員（環境交通委員長）も務められ、地域のための活動に積極的にご協力いただいています。

「どんな仕事でも、お客様に喜んでもらうために苦労は惜しまない」と言う諸口社長をはじめ、取材に伺い、笑顔や気持ちの良い挨拶が印象的だった従業員の皆様が育てた植物は、良い子に育っていると感じました。



新狭山ガーデンの従業員の皆様